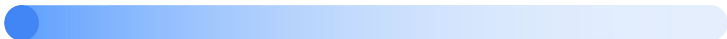


# 自治体での活用が進む Google Workspace

～ Google Workspace 採用団体から学ぶ自治体での活用 ～



# Google Cloud Japan

## パブリックセクター本部よりご挨拶

**森 定生**

Google Cloud

執行役員

パブリックセクター本部長

**津谷 由里**

Google Cloud

Google Workspace 事業本部

営業部長



## 森 定生

グーグル・クラウド・ジャパン  
合同会社

執行役員  
パブリックセクター一本部長



# 本セッションでお話させて頂く内容

01

## パブリックセクター本部よりご挨拶

- ご挨拶  
グーグル・クラウド・ジャパン合同会社  
パブリックセクター本部長 森 定生
- Google Workspace が公共分野の皆様にお手伝いできること  
グーグル・クラウド・ジャパン合同会社  
Google Workspace 営業本部 営業部長

02

## Google Workspace 採用団体から学ぶ自治体での活用

- パネルディスカッション  
北海道網走市 参事 山縣 叔彦 氏  
鹿児島県肝付町 デジタル推進課 課長補佐 中窪悟 氏  
モデレータ: グーグル・クラウド・ジャパン合同会社  
パブリックセクター本部 自治体担当 山本 和輝
- まとめ

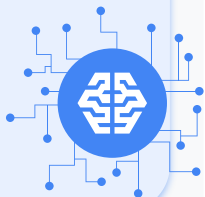
# 幅広い公共分野で Google Cloud がご支援



# Google Cloud が考える両輪の改革

## テクノロジーの導入による サービス改革等の「ハードの変革」

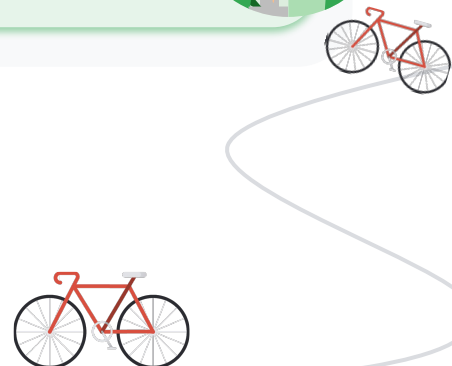
- サービスのデジタルやオンライン化とシステムのクラウド移行
- データの蓄積、集約、分析、可視化と利活用
- AIで業務の効率化と自動化
- コスト削減の実現



DXは、  
両輪で進めていく  
必要がある

## 組織や人材の変化等の 「ソフトの変革」

- 新たなコラボレーションと官民連携の仕方
- 働き方改革
- 焦点を価値創出に置く
- データに基づく意思決定と顧客視点から新規サービスの創出



# Google Workspace が 公共分野の皆様にお手伝いできること

津谷 由里

Google Cloud

Google Workspace 事業本部 営業部長



# Google Workspace

コミュニケーション、コラボレーション、そして資料の作成



Gmail



Chat



カレンダー



Meet



ドキュメント



Todo リスト



ほかにも...

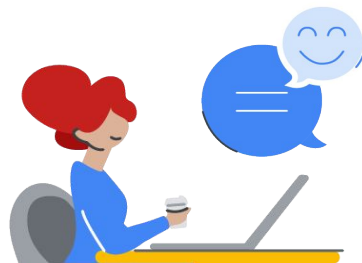
いつでもどこでも、どんなデバイスでも



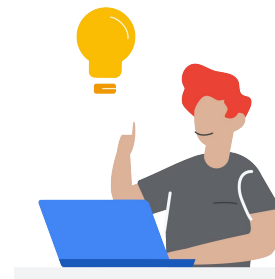
# Google Workspace



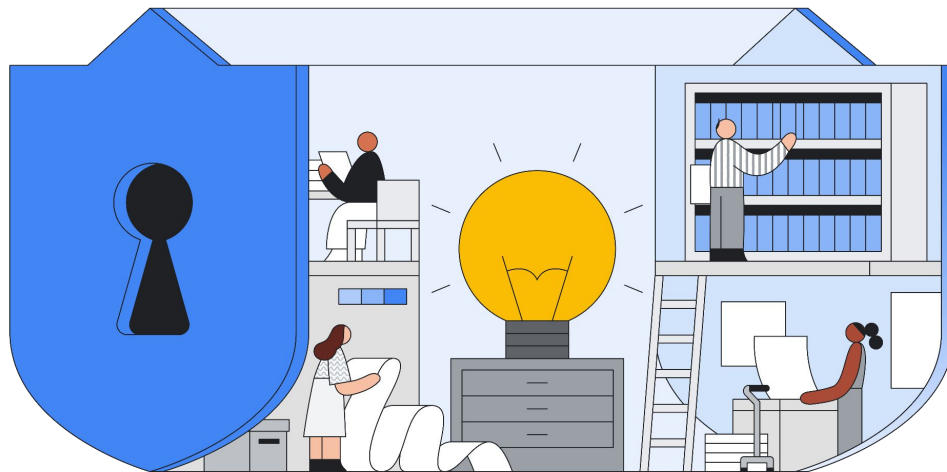
生産性の向上



情報共有の  
活性化



人材雇用改善  
と離職防止



**Work Safer でサイバー攻撃から  
組織を保護**

# Google Workspace

## 採用団体から学ぶ自治体での活用

**山縣 叔彦 氏**

北海道網走市

デジタル化推進室

参事

**中窪 悟 氏**

鹿児島県肝付町

デジタル推進課

課長補佐

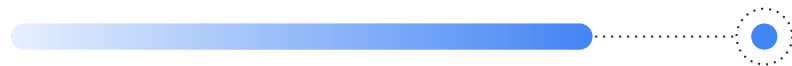
**モデレータ: 山本 和輝**

Google Cloud

パブリックセクター本部

自治体担当





01

# 各自治体様紹介

# 網走市とは？

網走市は北海道の東部、オホーツク海沿岸に位置する、湖と森の美しい自然に囲まれた都市です。

オホーツク海と4つの湖から獲れる豊富な魚介類、豊かな大地が育む農畜産物、冬の流氷、世界でも網走にしかない監獄博物館など魅力あふれるまちです。



# 肝付町とは？

鹿児島県南東部の太平洋沿岸に位置し、温暖多雨な気候により一部にビロウ・ソテツが自生する亜熱帯の特徴があります。南東部には美しい海岸線が 50 キロメートルに及び、豊かな海の資源を育んでいます。

JAXA のロケット打ち上げ施設となる内之浦宇宙空間観測所があり、県立の中高一貫校では「宇宙学」を学ぶなど、日本の宇宙開発を応援し続けている町です。





02

# 自治体における 課題



# 自治体における課題

- 人口減少による人手不足
- 増大する社会保障費
- インフラ・公共施設の老朽化
- Covid-19 による社会環境変化とのギャップ





03

# なぜDXに 至ったか

# 網走市が DX に至った経緯

新庁舎整備(2024年11月移転)

⇒**基本理念・基本方針**(2020年8月)

⇒「効率的で情報化に対応できる庁舎」

デジタルファースト宣言

(2021年8月)

若手 ICT 研究グループからの提言

(2020年12月)

⇒**新たな働き方**

⇒テレワーク、Web Meeting、電子稟議(ペーパーレス化)

網走市 DX 推進計画

(2022年2月)

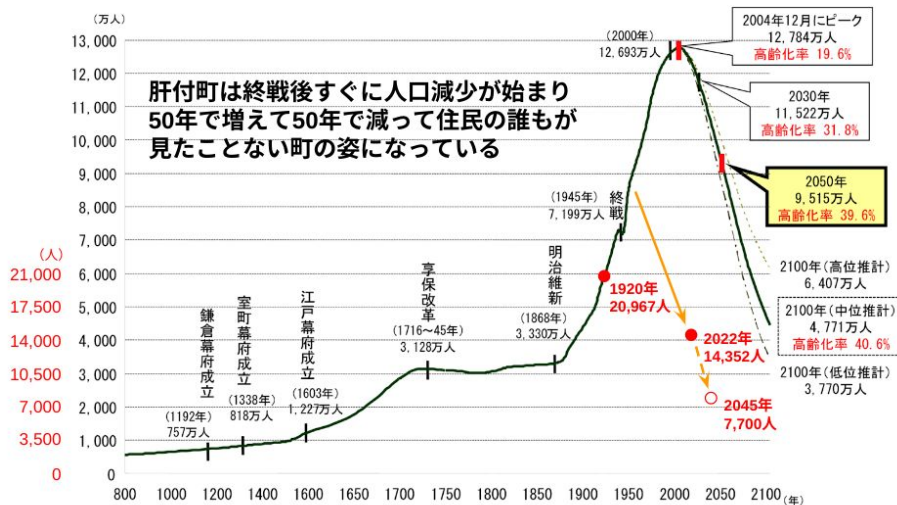
# 肝付町が DX に至った経緯

人口減少の加速化という課題から、従来より光ファイバー網や携帯基地局等の通信インフラと、統合型の仮想化基盤を構築するなど、人口減少に対するITの活用を進めてきた。

2018年にICT推進室、2021年にデジタル推進課となり外部人材を加えた推進体制において町のDXを進めている

## 我が国における総人口の長期的推移

○ 我が国の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前(明治時代後半)の水準に戻っていく。この変化は、千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。

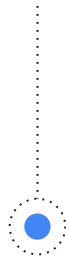


出典:「国土の長期展望」中間とりまとめ 概要(平成23年2月21日国土審議会政策部会長期展望委員会)



04

# Google Cloud を選んだ理由



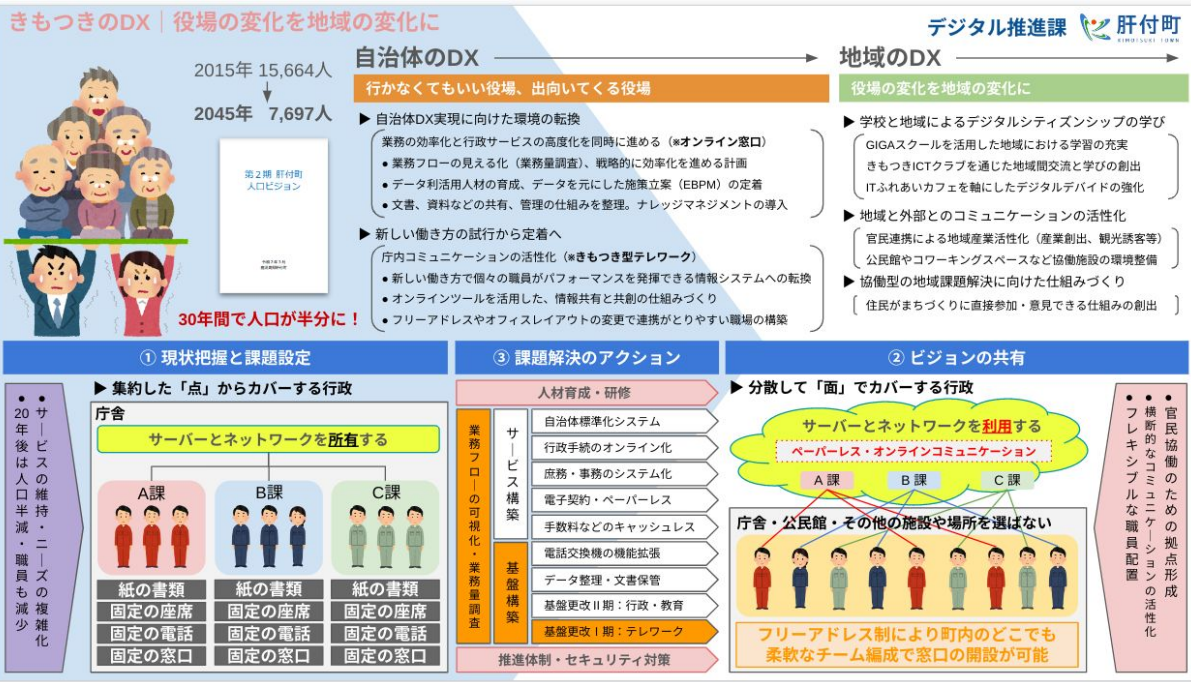
# 網走市が Google を選んだ 理由

- DX に至るきっかけとなった課題をどのように解決していくのか
- きっかけは、若手職員による DX 研究グループ活動から
- GIGA スクール構想での Chromebook 活用
- 実証実験を経て
- これまでのやり方に囚われない、シンプルで無駄のない働き方

# 肝付町が Google を選んだ理由

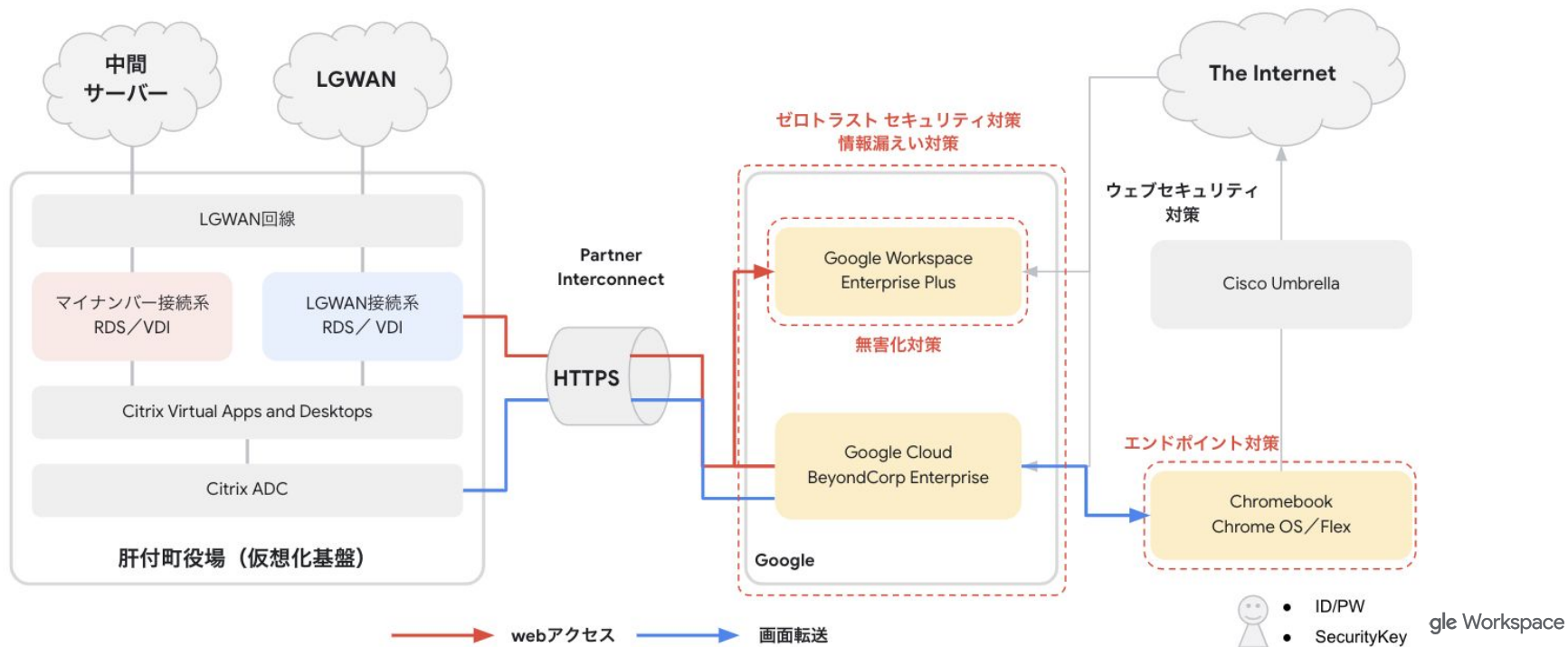
働く環境を刷新し行政の在り方を変革させる「きもつきのDX」を策定した。

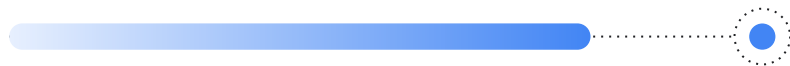
働く環境とはフリーアドレスかつ柔軟なチーム編成で住民に寄り添う業務を行うために、職員がパフォーマンスを最大化できるゼロトラストでクラウドネイティブな環境、それを実践してきたのが Google だった。



# 肝付町が Google を選んだ理由

ポイント：Google を盾にする

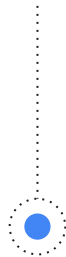




05

# 今後目指す方向性





## 網走市の今後

- 自治体の守るべきルールは守りながら
- これまでのやり方に囚われない新たな働き方文化の醸成
- Google Workspace を導入している民間企業の活用事例も参考に



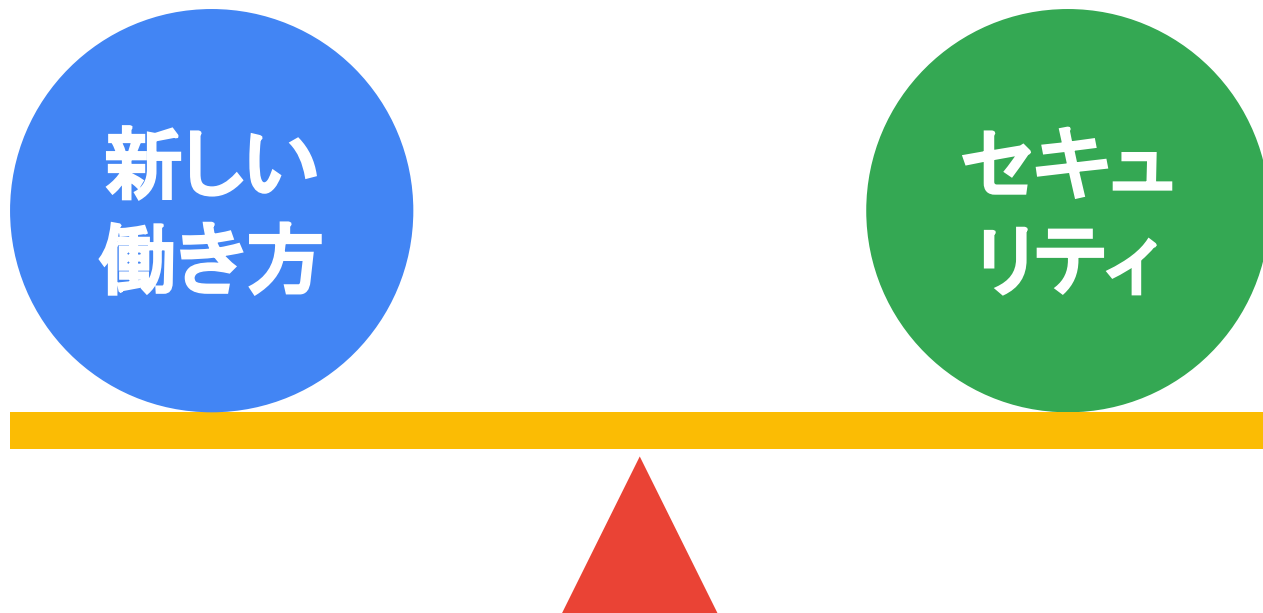
## 肝付町の今後

- Google Workspace を住民や外部との DX フロントとして汎用的かつ DIY な活用を進める
- Google Cloud に業務システムとデータを集約し外部との情報連携(データ流通)を進める
- 行政だけでなく議会、学校(校務)など、公共から地域の働き方を変えていく
- 「地域に出向く窓口」の実現に向けた PoC を実施する



# まとめ

# Google Workspace





**Thank you.**